

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		家族アンケートより「もう少し身体を動かす訓練がして欲しい、筋力低下してしまう。」「音楽に合わせて体を動かす様体操を等の訓練がして欲しい。」との記入がある。実際にラジオ体操、リハビリ体操を行っているが、施設独自の楽しく、取り組みやすい体操を検討を行う。	10時、昼食前、15時、夕食前に体操を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者が楽しみやすいリズムの良い音楽を選択し、体操を考える。</li> <li>・体操を実施し、問題点を集約し、評価していく。(係会議等にて)</li> <li>・面会時や家族会等で家族と一緒に体操が出来る場面を設定する。</li> </ul>	6ヶ月
2	10	○運営に関する利用者、家族等の意見質の高いサービスを提供する為には、利用者本人、家族と職員との人間関係の構築が不可欠。今後家族と担当職員がゆっくり話し合えるような機会を作られたらとも思います。	ご意見箱の活用を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見箱の活用</li> <li>ご家族へは面会時等にご意見用紙をお渡しし、記入して頂いたり、これをきっかけにゆっくりと話をを行う。→家族会で話を行なう。</li> <li>ご利用者様へはご意見用紙記入や、話し合いの場が設定できる。</li> </ul>	12ヶ月
3	2と3	○事業所と地域とのつきあい ○事業所の力を活かした地域貢献 地域と交流を積極的に行っているが、地域交流スペースの活用が不十分であると感じている。	地域交流スペースの活用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流スペースの活用として、</li> <li>①小学校、中学校、高校生の活動の場所、</li> <li>②地域ボランティア、サークルの活動の場所、</li> <li>③Cafe、喫茶を行い地域の方に来て頂く等を実施し、認知症の人の理解や支援方法を地域の人々に向けて発信していく。</li> </ul>	12ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。